

〔第134回銀行業務検定試験〕

「法務2級」団体最優秀賞受賞

## 飯能信用金庫

### ～地域のリーディングカンパニーを目指して～

今回は、去る平成28年6月5日に実施された第134回銀行業務検定試験「法務2級」において団体最優秀賞を受賞されました、飯能信用金庫へお伺いしました。

飯能信用金庫は、昭和26年に設立され、埼玉県飯能市に本店を置き、埼玉県南西部地区を中心に43店舗を有しています。「ひと、まち、きずな大切に。」というキャッチフレーズのもと、地域住民と中小企業から信頼されるパートナーとして、地域社会の発展に貢献されています。

今回、快く取材に応じてくださいましたのは、人事部教育グループ上席調査役（取材当時）の内沼隆司さんです。

#### ●検定試験ポイント制度

飯能信用金庫は、「法務2級」において、合格率44.00%（第1位）、平均点46.56点（第2位）の成績で団体最優秀賞を受賞されました。

受賞の感想をうかがうと、「名誉ある賞をいただき、たいへんうれしく思います」とお話しくださいました。

銀行業務検定試験の位置づけについては、「受験はあくまで職員の任意ですが、昇格要件として採用しています。『検定試験ポイント制度』というものを設けており、検定試験に合格すると試験のレベルに応じてポイントが付与されます。一定以上のポイントを取得すれば昇格要件を満たすことになるのですが、『法務2級』は本制度の中心的な種目と位置づけしており、合格すれば高ポイントが付与されます。また、一定以上の職位に昇格するためには、本種目の合格が必須の要件となっています」とおっしゃっていました。

#### ●職員をサポートする体制づくり

受験にあたってどのような取組みを行ったかをお聞きすると、「当金庫の研修所では、任意講座として『土曜セミナー』等を開催しており、『法務2級』の受験対策講座も本セミナーのプログラムの1つとして実施しています。例年、10月ごろに開催していますが、多くの職員が参加しています」とのことです。セミナー開催のほか、試験の合格者に対しては補助金が支給されるそうで、職員をサポートする制度が整えられています。また、近年は各種通信講座の受講にも注力しており、全受講者数は、平成23年度で計60名だったものが、平成27年度では計561名と大幅に増えているそうです。

#### ●地域の発展に寄与するために

飯能信用金庫に求められる役割についてうかがうと、「創業以来、地域における円滑な資金提供を柱に、地域社会とともに歩んできました。今後も存在感のある経営を実践し、地域住民と中小企業から信頼されるパートナーとして地域の発展に寄与し、豊かな未来を実現していくことが求められていると考えます。当金庫は平成24年度を第二の創業の年と位置づけ、同年度からスタートした長期経営計画では、経営理念・基本方針にもとづく3つの基本戦略として『第二の創業としての組織・体制の再構築』『存在感のある地域密着型金融の推進』『永続性のある経営の確立』を定めています。これらの基本戦略を実践することで、当金庫の課題を克服し、将来ビジョンを達成しているところと取り組んでいるところです」とおっしゃっていました。

地域の発展に向けては様々な活動をされているそうで、「活動の1つとして、立教大学と連携し、地元企業の若手経営者・後継者を対象に『はんしんビジネスカレッジ「竹林舎」』という経営塾を開講しています。平成28年2月には第10期が開講し、塾生30名が実践的な経営を学んでいます。開講以来延べ263名が卒業していますが、『竹林舎OB会』が発足し、会員企業間でのビジネスマッチング等も行われています」とのことです。ほかにも、『はんしん地域貢献セミナー』等を開催するなど地域活性化に向けて取り組んでいます」とのことです。

#### ●人材育成の基本方針

最後に、人材育成の基本方針についてお聞きすると、「お客様に対しては、密接な関係を維持していくなかでお客様の経営状況などの情報を蓄積し、ニーズを的確に把握したうえで、金融サービスを提供しています。職員には、お客様のニーズに迅速に対応できるよう、お客様との『つながり力』をより高めてもらい、金融のプロフェッショナルとして質の高い金融サービスを提供できるような人材になってほしいと思います。現在は融資推進に力を入れていますが、正確な知識がなければ適切な提案・アドバイスをすることができません。銀行業務検定試験は、正確な知識を習得するために役立っています。また、『つながり力』を高めるためには、業務知識以外にも社会人としての基本的な行動・作法から見直す必要がありますので、当研修所では挨拶やマナーといった点も指導しています」とお話しくださいました。

（お忙しいなか、取材にご協力いただきました内沼さんには心から感謝申し上げます）



▲飯能信用金庫 本店

▲人事部教育グループ  
上席調査役（取材当時）内沼隆司さん

▲飯能信用金庫 研修所